

福井県立病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	北陸地域における BRCA1/2病的バリエント保持者のリスク低減手術の実施状況と関連因子:多施設共同後ろ向き研究
研究責任者 (所属)	大田 浩司 (外科主任医長)
本研究の目的	遺伝性乳癌卵巣癌症候群 (HBOC)は、BRCA1 および2遺伝子の生殖細胞系列における病的バリエントに起因する遺伝性腫瘍症候群である。BRCA1/2病的バリエント保持者では、一般集団と比較して乳癌および卵巣癌の生涯発生リスクが著しく高いことが知られている。HBOCに対するリスク管理の選択肢として、リスク低減乳房切除術 (RRM)、およびリスク低減卵管卵巣切除 (RRSO)が実施されることが多い。当該手術の実施状況に関しては、日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 (JOHBOC)にて登録事業がすすんでいるが、登録していない施設も多く、実施の実態については不明である。本研究では、北陸地域の医療機関における BRCA1/2病的バリエント保持者を対象とした多施設共同後ろ向き観察研究を実施し、リスク低減手術の実施状況とその実施に影響を及ぼすであろう関連因子を明らかにすることを目的とする。
研究対象期間	2020年4月1日から2025年12月31日
研究の方法 (使用する資料等)	●対象となる患者さま：福井県立病院にて検査を受け、BRCA病的バリエントが陽性の方（未発症の方も含む）●利用する情報 電子カルテに記載のある診療情報（リスク低減手術（RRM／RRSO）の実施有無、手術時年齢、手術目的、および関連因子（性別、BRCAタイプ、HBOC診断年齢、がん既往歴、診断年齢、転移の有無、化学療法歴、閉経状況、出産歴、当院の手術数・検査数等））
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報情報は削除いたします。研究への参加、不参加はオプトアウトを用いて行います。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	福井県立病院 研究倫理委員会事務局 電話：0776 - 54 - 5151（内線：2043・2047） 担当医師：外科 大田 浩司
お問い合わせ期間(研究参加への拒否ができる期間)	2026年12月31日まで
備考	